令和6年5月　日

関係各位

大阪大学日本語日本文化教育センター

CJLC叢書編集委員会

ＣＪＬＣ叢書発行について（ご案内）

　時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

　日本語日本文化教育センター（ＣＪＬＣ）では、教育の一層の充実と、日本語教育の発展に役立てるため、「ＣＪＬＣ叢書」を発行して参りました。本年度もこの事業を継続して参りたく存じます。つきましては、下記の要領により原稿を募集いたしますので、ＣＪＬＣ開講の日本語・日本文化等の授業において開発された教材をお持ちの方は、ご応募くだされば幸甚に存じます。

記

１　内　　容：ＣＪＬＣの授業科目に関わる内容で、他所において未発表のもの（共同執筆も可。改訂版も可能な場合がございます。ご相談ください）。なお、**著作権の保護には十分にご留意ください（別紙「改正著作権法第35条運用指針」参照）**。

２　申込方法：センターホームページ（http://www.cjlc.osaka-u.ac.jp/japanese/cjlc/publications

/call-for-papers/）より「CJLC叢書発行申込書」をダウンロードし、必要事項を記載の上、メールに添付して、「CJLC叢書」担当宛てにお送りください。

３　原稿提出方法：原稿（本文・要旨）を紙媒体、および電子ファイル（Wordファイル・PDFファイル）でご提出ください。また、「投稿チェック表」、および図版等を使用される場合は「CJLC叢書掲載図版等の使用許可について」も合わせてご提出ください。

　　　　　　　　 ・印刷した原稿（紙媒体）はCJLC事務室に提出してください。その際、①『CJLC叢書』の原稿であること、②出版担当の小森宛てであることの２点を事務室にお伝えください。

　　　　　　　　 　・電子ファイルは「CJLC叢書」担当宛てにメールで提出してください。

４　原稿採否：CJLC叢書編集委員会にて決定します。場合により、ご提出いただいた原稿の修正を依頼することがあります。

５　申込締切：令和6年7月31日（水）

６　原稿締切：令和6年12月6日（金）

７　教材発行：令和7年3月中旬（予定）

※『CJLC叢書』の正式版については、謝金をお支払いいたしております。詳しくはお問い合わせください。

※昨今の状況に鑑み、今後メディア授業でのCJLC叢書の使用が想定されますため、「大阪大学日本語日本文化教育センター発行教材の著者との権利上の取り決めについて」および「CJLCにおけるメディア授業での大阪大学日本語日本文化教育センター発行教材の利用についてのガイドライン」にもとづき、本センター発行教材の著作権を保護しつつ教材使用をしてまいりたく存じますので、ご承知おきください。

申込書提出先・問い合わせ先：series\_editor＠cjlc.osaka-u.ac.jp

　　　　　　　　担当：岩井茂樹・松村薫子・水野亜紀子